

事業所名		みずいろの木				支援プログラム（児童発達支援）				作成日		令和7	年	2	月	1	日
法人（事業所）理念		○子どもたちの未来を信じ、あらゆる可能性を引き出します。 ○保護者の愛情を信じ、成長、発達を共に喜びます。 ○関わる全ての人たちを信じ、安心、安全な環境をつくります。 ○仲間との絆を信じ、同じ目標に向かって支援します。															
支援方針		○全ての子どもたちが未来の自分に希望を持ち、将来自立できるよう「できた」を増やしていく支援をいたします。 ★全力遊びで「社会性」を身につける ★集団療育で「一生懸命」を学ぶ ★心を込めた支援で「愛情」を受け取る															
営業時間		平日 学校休業日	9 9	時	30 00	分から	18 18	時	30 00	分まで	送迎実施の有無		（あり） なし				
		支 援 目 的										支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・健康な心と体を作り、様々な活動を円滑に送ることができるように、生活リズムを整える。 → ・スモールステップで生活スキルがの習得を促し、自分でできたことを共に喜ぶことで身辺自立を目指す。 → ・トイレで排泄することで肌のトラブルを防ぎ、気持ちよさを知る。 → ・食事を営む力を育て、スプーンや箸を使って食べられるようになる。 →										➡マッサージ、手洗い、うがい、昼寝、時間割に合わせて活動する ➡ぼたん、ファスナーの練習、着脱、荷物の片づけ ➡トイレトレーニング ➡スプーン箸で球を運ぶ、トングではさむ、食事指導、クッキング					
	運動・感覚	・血行促進や新陳代謝を向上することで健康的に過ごす。筋肉や関節の柔軟性を向上させ、運動能力を高める。 → ・姿勢を保持し、バランス感覚を養う。また、体幹を鍛え、様々な運動遊びに楽しく参加することができるようになる。 → ・感覚遊びを通して五感を刺激し、脳の発達を促す。また、情緒の安定を図る。 → ・鉛筆を持ち安定して描くことができるようになるなど、指先を使った動きがスムーズに行えるようになる。 →										➡マッサージ、柔軟体操、ダンス、散歩、ぶら下がり運動、登り棒、ジャンプバー ➡トランポリン、バランスボール、ハイハイ、片脚バランス、庭遊び、平均台、足上げ ➡マッサージ、砂遊び、水遊び、絵具遊び、コグトレ棒体操 ➡ペットボトルの蓋やナットの開閉、紐通し、トングではさむ、色塗り、新聞ちぎり					
	認知・行動	・数量、文字、大小、形の違い、色の違い等を知り、興味関心が持てるようになる。 → ・行動や言動の良し悪し、それぞれの場面でのルール等を知り、適切な行動をしようとするができる。 → ・生活の中で様々なものに触れ、その性質や仕組みについて興味関心が持てるようになり、実際に使ってみようとする。 → ・自然現象や季節、動植物に触れることで、日本の文化を知る。 →										➡コグトレ、数字カード、数字と数のマッチング、ひらがなカード、形作り、シール ➡絵カード、絵本の読み聞かせ、帰りの会での振り返り、コグトレ棒体操 ➡はさみ、のり、絵具等を使用した製作、クッキング ➡散歩、行事の参加、花植え、花の水やり、雪遊び、水遊び、虫取り、図鑑鑑賞					
	言語 コミュニケーション	・自分の感情や意思表示を言葉やジェスチャーで伝えることができるようになり、伝わる喜びを知る。 → ・相手の話を聞き、相手のことを知ろうとすることができるようになる。 → ・季節や時間に合った挨拶を知り、使えるようになる。 → ・指導員や気の合う友だちと遊びを共有し、安心して過ごす。 →										➡感情カード、物の名前カード、ジェスチャーゲーム、会話、あいうべ体操 ➡集団活動、ごっこ遊び ➡朝のご挨拶、お名前呼び、日付の確認、帰りのご挨拶、食前食後のご挨拶 ➡抱っこ、ごっこ遊び、集団遊び、異年齢交流					
	人間関係 社会性	・指導員に甘えを受け止めてもらい、愛情をしっかりと受け取ることで、人と関わる心地よさを感じる。 → ・指導員や友だちと様々な活動を協力してやり遂げることで、助け合う、ヘルプを出すことを学ぶ。 → ・生活の中にある決まりやルール、順番等の大切さを知り、守ろうとする。 → ・友だちの気持ちを知り、思いやりを持って関わるができるようになる。 →										➡マッサージ、抱っこ、絵本の読み聞かせ ➡ゲーム性のある遊び、片付け、朝の会、帰りの会、掃除 ➡ごっこ遊び、絵カード、公園遊び、時間割に合わせて活動する、ルールのある遊び ➡絵カード、絵本、集団活動、異年齢交流					
家族支援		送迎時やSNS、電話、もしくは、事業所に来ていただくか家庭を訪問させていただき相談援助やペアレントトレーニングを行うなどの家族支援を行います。保護者様の就労や用事等に対応させていただき、必要に応じて延長支援を行います。また、保護者会を通して保護者様同士の交流の機会を提供させていただいています。								移行支援		保育所等への入園に向けて、移行先との調整、移行先との支援内容等の共有や支援方法の伝達等を行います。進級時には園と協力していきながら、児童の不安を取り除いていきます。また、小学校入学に向けた準備のための支援を行います。入学先の学校との情報交換を行い、必要に応じて保護者様と一緒に学校見学を行います。					
地域支援・地域連携		児童の成長や保護者様の意向、困り等を、相談支援事業所や市の福祉課、子育て支援課、医療機関等と連携を取り、生活支援、発達支援を円滑に行います。また、地域の行事に参加し、地域のことを知る機会を設けます。消防署の方をお招きして火災時の避難の練習を行ったり、警察署の方をお招きして交通ルールや防犯を学びます。								職員の質の向上		毎朝ミーティングを行い、その際全員で理念を唱和します。入社時には新人研修を行い、理念や基本姿勢の周知、理解、電話や訪問者の対応を学びます。月に1回全職員で事業所内研修(虐待防止、身体拘束廃止等を含む)を行い、支援力向上、スキルアップに努めています。年に2回代表面談を行い、意欲の向上にも努めています。					
主な行事等		4月…進級入学おめでとう会、鍛錬遠足 5月…海岸遊び 6月…クッキング 7月…夏祭り 8月…河川プール 9月…クッキング 10月…秋の遠足 11月…親子ふれあいスポーツ大会 12月…クリスマス会 1月…初詣、ちゃんこ鍋会 2月…豆まき 3月…電車遠足、卒所式 ※その他毎月誕生日会、火事や災害、防犯の避難訓練、年に2、3回保護者会(座談会)															